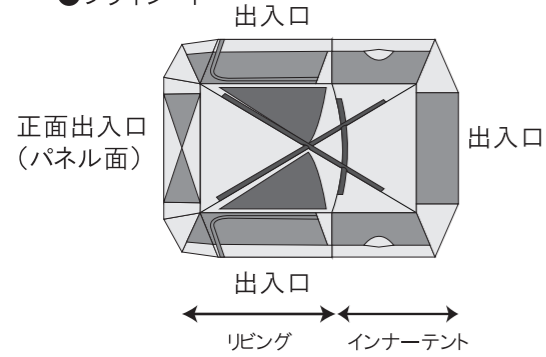


プレミアム PANELリビングプラス-AE No.71805514

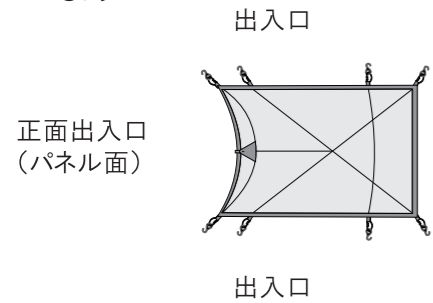
●部品構成表

フライシート	1張	
インナーテント	1張	
トップカバー	1張	
フレーム	メインフレーム	Φ16mm×741cm(コの字型14節) 7075超々ジュラルミン(レッド)×2本 Φ16mm×622cm(コの字型11節) 7075アルミ(ゴールド)×1本
	サブフレーム	Φ16mm×539cm(コの字型11節) 7075アルミ(グリーン)×1本
	リッジフレーム	Φ16mm×539cm(コの字型11節) 7075アルミ(グリーン)×1本
	パネル用フレーム	Φ8.5mm×258m(5節) 6065アルミ(レッド)×2本
	キャンピールポール	Φ16mm×180cm(3節) スチール(レッド)×4本
アクセサリ	ロープ×10本(一部本体に接続済み)	
	ベグ×27本	
	吸盤式ジョイント×2個	
	ハンマー×1本 ※サービス品	

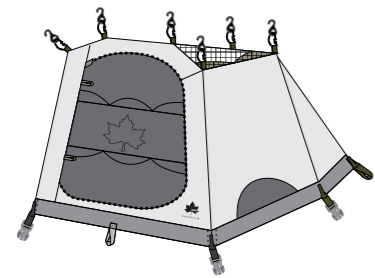
●フライシート



●トップカバー



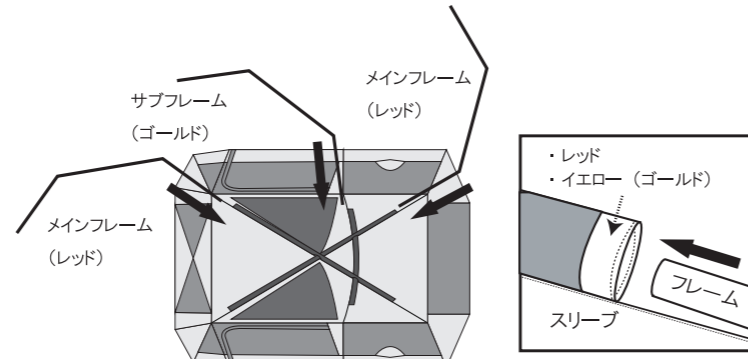
●インナーテント



【注意】
設置は必ず2人以上で行なって下さい。1人で行なうと生地やフレームに不必要な力が加わり、破損等の原因になりますのでご注意ください。
製品に縫製されているケアラベル、付属のテントオーナーズマニュアル、パッケージ上に記載している注意事項をよく読み、キャンプ用テントの特性を理解してください。
風向き、日当たり、水はけ等を考慮して設置位置を決めてください。風の影響を受けにくい場所をお勧め致します。

設置方法

- 1) キャリーバッグから本体を取り出しフライシートを表に向けて広げます。また、全てのフレームを連結させ組立てください。下記フレーム(メイン/サブ)を上部のスリーブに通します。スリーブ先端にフレームと同色の生地を縫製していますので予め確認してください。その際、フレーム先端がスリーブに引っ掛かっているか確認してください。フレームは引っ張らず押しながら通してください。



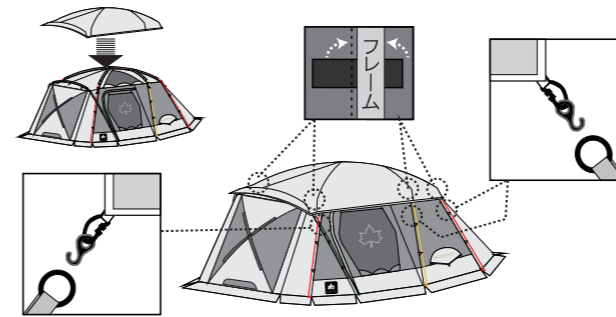
- 5) 正面のパネル面を開け、パネル面を少し持ち上げます。パネルにあるスリーブにパネル用フレームを通してください。【2本】先端をパネル面上下にあるポケットに差し込んでください。【4箇所】

先に天井側のポケットに差し込み、その後で地面側のポケットに差し込んでください。入れ難い場合は、地面側ポケットの側面のベルクロを外せば、開口部が広がりますので入れ易くなります。



- 6) トップカバーを広げ左図のように取付け方法を確認してください。当カバーを本体に被せ、カバー内側にあるベルクロテープを本体のフレームに巻き付けて固定してください。

当カバー隅にあるフックを本体側面にある金属製リングに引っ掛け固定してください。



- フライシート単体(インナーテントを外した状態)で、タープやスクリーンとして使用できます。その際は、必ずロープやベグで本体を固定してください。※下記8)9)参照

- 3) 正面出入口天井部にあるリッジポール用スリーブに、リッジポールを通し先端に下部隅のリングピンを差し込んでください。※グリーン色 一方の先端も同様にリングピンを差し込んでください。【2箇所】 リッジピンのベルトはフレーム色と同じグリーンです。差し込む前に確認してください。

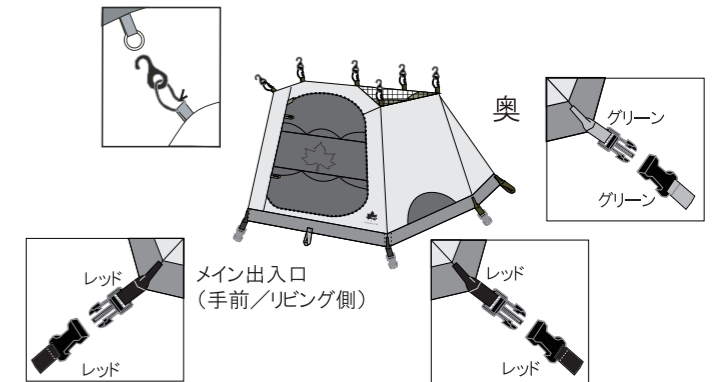


- 4) フライシート側面にあるフックを各フレームに引っ掛け固定してください。フレーム交差部は下図のように、ベルトに巻き付け固定してください。※正面出入口側のメインフレームとリッジフレームが交差している箇所

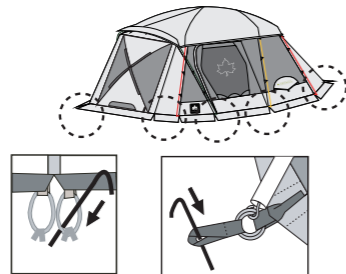


- 7) インナーテントを広げ、左記フライシートイラストに記載しているインナーテント設置場に置いてください。その際、インナーテントメイン出入口をリビング側に向けてください。※ロゴマークが付いている面です。奥の最下部とフライシート下部のバックルを固定してください。※グリーン【2箇所】

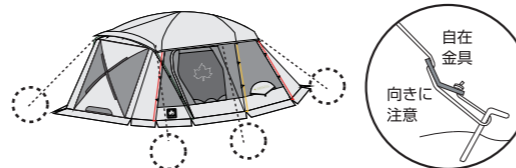
その後、奥の天井のフックから順にリングに引っ掛けてください。最後に、手前の最下部とフライシート下部のバックルを固定してください。※レッド【2箇所】



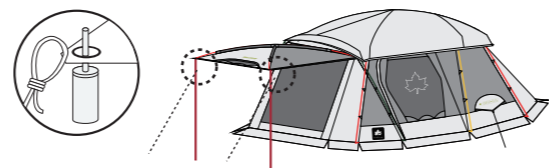
- 8) フライシートとインナーテント裾のリングをベグで固定します。その際、底面にあるスタンディングテープ並びに生地裾が緩みの無いよう引っ張ってから固定してください。



- 9) フライシートのロープを解き、下端を地面に固定してください。



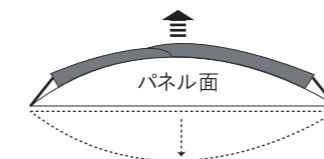
- キャンピールポール設置方法
パネル面を開け跳ね上げ、当面下部のグロメットにキャンピールポール先端を差し込みます。ロープを輪にしそのポール先端に引っ掛け、ロープ下端をベグで固定します。



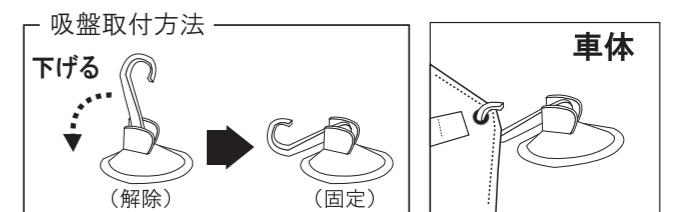
- ランタンフックについて
パネル面内側中央部にランタン吊り下げ用フックが付いております。※ランタン総重量1kgまで ※電池式ランタンに限る ※ランタンハンドルの形状によりS字フック等別途取付けていただく場合もあります。※強風時は、ランタンを吊るさないでください。



- パネル面について
強風時や上下に開閉する際、内側に落ち込む事があります。その場合、フレーム交差部を引っ張り、正常な向きに戻して下さい。



- 車体に連結する場合 ※連結面はキャンピールと同様です。車体(屋根)幅、形状に合わせて吸盤取付箇所を決定して下さい。吸盤フックの取付ける前に取り付け場所が凹凸の無い面を確認して下さい。また、砂や埃を布で拭き取って下さい。装着面に凹凸があったり、汚れていると装着できません。吸盤取付位置を決め、図のように吸盤を車体に固定して下さい。その位置に合わせてテント本体を移動させ、吸盤のフックをグロメット付ベルトに引っ掛けて下さい。キャンピール時同様に、キャンピールポールを差し込んだグロメットに吸盤フックを引っ掛けて下さい。



※取付イメージ

取付け、ご使用の際は、車体に傷を付けないよう十分にご注意願います。

